

週刊オン・ステージ新聞

THE PERFORMING ARTS JOURNAL

2018年9月21日 第2183号 (週刊・毎週金曜日発行) 昭和46年6月3日第三種郵便物認可 定価150円(税込)

定期購読料
 一年分 7300円 (送料共)
 郵便振替・銀行振込・現金書留をご利用ください。毎週直接お手元へ郵送します
株式会社 オン・ステージ新聞社
 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-24-7
 〒141-0031 東京都品川区西五反田506号
 TEL 03-5496-2461
 FAX 03-5496-2462
 E-mail: onstage@mist.ocn.ne.jp
 URL: http://on-stage.sakura.ne.jp
 郵便振替 00140-8-157506
 銀行口座 三井住友銀行五反田支店 普通1395884

発行所
株式会社 オン・ステージ新聞社
 東京都品川区西五反田2-24-7
 〒141-0031
 TEL 03-5496-2461
 FAX 03-5496-2462
 E-mail: onstage@mist.ocn.ne.jp
 URL: http://on-stage.sakura.ne.jp
 郵便振替 00140-8-157506
 銀行口座 三井住友銀行五反田支店 普通1395884
 購読料 1年分 7300円

舞踊評

有馬龍子記念京都バレエ団が、『パキータ』『ル・レーヴ』『ラ・バヤデル』の三作品による公演を行った(企画・制作は有馬龍子)。開幕の『パキータ』は、まず白い衣裳の子供達によるボロネーズからスタート。次いでコルド・ド・バレエ、ソリストが型通りに登場し、芯の二人(北野優香、鷺尾佳穂)と共にはなやかな踊りを繰り広げた。パリ・オペラ座風のゆたかりとした展開が独特の優雅さを感じさせた。

次の『ル・レーヴ』は、一八九〇年にパリ・オペラ座で初演され、以後三十六回も上演されたバレエ。フランスでジャポニスムの流行した時代に出来たもので、レオン・ガステイスの音楽にヨゼフ・ハンセンが振付けた。バレエの歴史に造詣が深く、京都バレエ団にとって大事な存在だった薄井憲一を追悼する(昨年十二月二十四日、九十歳で他界)意味を込めて、『ラ・バヤデル』は、第二幕をフアリス・ブルジョワが再構成したもの。ソロール

フアリス・ブルジョワの新作演出による復元上演を行ったのだ。

オニール八菜、カール・パケット、藤川雅子、鷺尾佳穂らが江戸時代の日本を思わせる風景の中に登場してくる。舞台中央に巨大な扇が立ち、その開閉で夢と現実を分かつ。たしかに遠い日本から送られた浮世絵などに刺激を受けたジャポニスムの洗礼を受けたバレエだ。絵画などの場合は、そのままだが残っているが、当時の芸術家の想いが伝わりやすい。しかし今の時代のフランス人が舞台上で日本風を復元すると、どうしても当時の「日本」を細かく再現しがち。日本人の目にはそれが違和感と映る場面が多かった。有馬龍子振付の『屏風』という傑作をレバトリリーに持つ京都バレエ団なのだ。その和風の感覚を生かして『ル・レーヴ』を独自に再考定、という可能性にも今後期待したい。

『ラ・バヤデル』は、第二幕をフアリス・ブルジョワが再構成したもの。ソロール

パリ・オペラ座作品『ル・レーヴ 夢』

有馬龍子記念 京都バレエ団公演
 オニール八菜、カール・パケットらゲストに



『ル・レーヴ 夢』よりオニール八菜とカール・パケット (中央)

をカール・パケット、ガムサッティをオニール八菜、ラジヤを陳秀介が踊った。このバレエは五世紀のサンスクリット文学の名作「シャクンタラー」によるもので、古代のインドが舞台。

一八七七年にプティパの振付によりサンクト・ペテルブ

ルグで初演された。愛の物語を描いたストーリーに歴史的な背景を加えている。オニール八菜のガムサッティは風格ある演技で際立ち、京都バレエ団員が作りあげた華麗な祝いの場面にも目を奪われた。

(七月二十七日、ロームシアター京都メインホール) 山野 博夫

野間景が独自の演出・振付

野間バレエ団『白鳥の湖』

十七年前のピエール・ダルト振付版から、今回野間景が新たに演出・振付した『白鳥の湖』。彼女の演出は一見独特だが、プティパ/イワノフによる作品の本質に鋭く迫った知的な解釈によるものだ。

その基本は、物語の主役は王子シークフリートだということを明確にしたこと。

まずプロローグ、王を暗殺された幼い王子に母、王妃が強い期待を寄せるところから始まる。そこにユニークなのは第一幕一場、物語の基本は変わらないが、王子(吉富黎)を囲むベン(恵谷彰)と三人の友人(北村俊介、塚本士朗、大門智)、その相手は花井美夢、中西智美ら四人の女性、家庭教師(井村祐介)、それに王妃(野間景)とお付きなどで、実質は十一人。王子と友人たちでワル

見た。妖精たちが深川独特の動きをきちんとこなした。

『オーロラの結婚』は、オーロラ姫田中裕奈、デジレ王子山本庸智を中心に、シニア、ジュニアのメンバーに大勢の子どもたちも出演、結婚式の舞台を華やかにみせた。

(七月二十一日 神戸文化ホール) くらわまこと

『真夏の夜の夢』『眠れる森の美女』

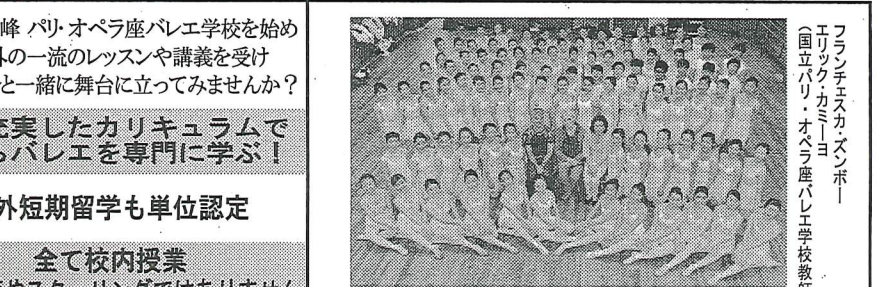
ユースバレエ2組がクラシック公演

田中は端正な山本を相手に、しっかりとスタイルとステップで主役らしさを見せ、リラの精の板倉ももきちんと役をはたした。小集では桑原奈奈と金指承太郎の小気味良くまとめた『ラ・フィユ・マル・ガルデ』、『プロロジックトミンクス』(パキータ抜粋)

『真夏の夜の夢』は、個々で初演、その後も上演をくり返している彼の代表作の一つ。メンデルスゾーンの音楽を巧みにアレンジし、四十分ほどにまとめている。もともと彼自身がパックを演じ、その洒脱な演技と独特の軽快な跳躍や回転で場をリードする、シェイクスピアの喜劇を見事に具現したのも、王オーベロン(梶田眞嗣)と女王タイターニア

て王子に別れを告げに戻る。第二幕宮廷の場のハイライトはグラン・パ、チャイコフスキーの別の曲から選ばれ、とくにオデット(秘堂詩乃)のVは深く内側に染み込む曲、演技で、想定外だが納得。終幕は悲しみのオデット、悔悟の王子とロットバルトの闘いに終る。死を選んだオデットを見て王子は必死でロットバルトに闘いを挑み、それを倒してオデットの後を追う。ほかにもいろいろと工夫があり、主役クラスはしっかりと技術と演技、白鳥たち、民族舞踊など他の出演者も演出の意図をよく理解。全体として古典の格調を崩さず、見事な舞台だった。細部の手直し、整理により、立派な野間版となる。

(七月二十八日 ソフィア・堺ホール) くらわまこと



ユースバレエ2組のメンバーたち

日本初のバレエ専修学校となつて42年 大学入学資格付与指定校

京都バレエ専門学校

有馬龍子記念 京都バレエ団公演『シルフィード』振付: 薄井憲一

学校説明会・無料体験レッスン
 10/14(日) 11/23(金祝) 12/23(日祝)
 詳細はホームページをご覧ください

●高等課程 (全日制・3年・男女)
 文部科学省 高等学校等就学支援金有
 高等学校卒業と同等の大学入学資格付与 + 高等学校から編入可

●専門課程 (全日制・3年・男女)
 文部科学省告示による「専門士」の称号、専門学校准教員
 資格認定証、国家公務員採用Ⅱ種試験の受験資格

ヤン・サイズ (国立パリ・オペラ座バレエ団)

京都バレエ専門学校 〒603-8325 京都市北区北野上白梅町 21 TEL(075)463-0997 FAX(075)464-7730
 有馬龍子記念 一般社団法人 京都バレエ団 〒606-8267 京都市左京区北白川西町 73 TEL(075)701-6026 FAX(075)712-8303

世界最高峰 パリ・オペラ座バレエ学校を始め 国内外の一流のレッスンや講義を受け エトワールと一緒に舞台上で立ってみませんか?

毎日充実したカリキュラムで 朝からバレエを専門に学ぶ!

海外短期留学も単位認定

全て校内授業 通信教育やスクーリングではありません

男子学生のための特別クラス有

充実したパ・ド・ドゥ・クラス

フランスエトワール・エリック・カミーヨ (国立パリ・オペラ座バレエ学校教師)

国立パリ・オペラ座より招聘

ミカエル・ドナル、モニク・ルディエール、ファニー・ガイダ、エリック・カミーヨ、エマニュエル・ティボー、カール・パケット、オニール八菜

高等課程卒業生 大森一樹君がバルナ国際バレエコンクールで 3位に入賞しました!